

インターネット上の誹謗中傷・差別等に関する専門相談窓口設置・運営事業に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和5年9月8日（金曜日）14時00分から16時30分

場所：大阪府公館 大サロン

2. 審査方法

あらかじめ、定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案者として選定した。

3. 議事概要

○審査方法及び審査基準の確認

○書類審査

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・その後、選定委員会委員による質疑を20分実施

○審査対象者：2事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

1. 一般財団法人大阪府人権協会
2. キャリアリンク株式会社

○提案事業者の評価点（得点順）※最優秀提案者のみ

評価点（100点満点）81点（うち価格点等 10点：提案金額 118,850,000円）

○プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、両者とも採択基準（60点）を超え、「一般財団法人大阪府人権協会」が最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同者を最優秀提案者、キャリアリンク株式会社を次点者として選定した。

(評価点及び提案金額)

最優秀提案者	総合評価点 (100点満点)	企画提案部分 (85点満点)	価格等提案部分 (15点満点)	提案金額 (税込)
一般財団法人 大阪府人権協会	81点	71点	10点	118,850,000円

【最優秀提案者の選定理由】

- インターネット上の誹謗中傷・差別の現状を詳しく把握し、専門相談窓口設置の必要性や専門家への相談体制の構築など、事業の基本的な考え方が明確に示されている。
- 相談業務の経験が豊富で、関係機関とのネットワークも構築されていることは評価できる。SNSを活用した相談の実績がない点については、先行事例を調査するなどして、速やかにノウハウを蓄積できるよう努めてもらいたい。
- 事業の実施にあたっては、相談業務従事者への研修を計画的に実施し、より相談者に安心感を与え、しっかりと寄り添い、継続的な支援ができるよう、大阪府とも十分協議しながら取り組まれない。

4. 選定委員会委員 (五十音順、敬称略)

所属・職名等	氏名	選定理由
種智院大学 人文学部社会福祉学科 教授	明石 隆行	人権問題や相談機関における支援手法等について深い見識を有しており、相談体制や関係機関との連携方策が相談者に寄り添ったものとなっているかについて審査いただくため
大阪大学大学院 人間科学研究科 教授	辻 大介	若者の意識や行動の調査研究にも携わり、コミュニケーションとメディアについて深い見識を有しており、インターネット上の人権侵害の解消に結びつく提案となっているかについて審査いただくため
大阪弁護士会 ビオラ法律会計事務所	山本 婦紗子	法律の専門家として人権擁護に精通しており、選考において公平・公正な観点から、相談事業が適正に運営されるかについて審査いただくため